

# 消臭ヒーロー・デオドランド

B班

## 作品概要

- タイトル  
消臭ヒーロー・デオドランド
- ジャンル  
ギャグ・ヒーローもの

## 制作意図

- 制作の動機

中学生になって習う化学は小学生時代の勉強とは違う形式のもので、難しいものだという先入観から、苦手意識を持ってしまう子が多い。

- マンガを読ませたい対象

小学校中学年&高学年

- 期待する波及効果

ギャグ漫画を通して化学についての知識を学んでもらえれば、難解だという先入観が無くなり楽しく勉強に励むことが出来る。

## 具体的内容

- プロット1(あらすじ)

ある日街に、毒ガスを吐く臭い怪獣が出てきて街中が大パニックになってしまう。

街のヒーローであるデオドランドはいつもの通り怪獣と戦おうとするが、この怪獣を倒すためには化学変化を利用しなければならない。

しかし、化学変化で倒そうにも敵の怪獣がなんの化合物の特性を持った怪獣かわからない。

そこで、デオドランドは知り合いの博士に怪獣の分析を頼む。